



中小企業の後継者、人手不足

婚活支援で解消

婚活を支援し、中小企業の後継者確保や人手不足解消を目指す動きが石川、富山県内で広がっている。会計事務所を母体とする畠経営グループ(金沢市)は、経営者の息子や娘の相手探しを代行する法人向け結婚相談所を開設し、事業承継など経営課題の解決を図る。金融機関や経済団体は趣向を凝らして男女の出会いの場を創出し、定着率の高い既婚社員の獲得や社内での活性化を後押ししている。

相談所「全国結婚支援コンシェルジュ」を運営するのは、同グループのスタートアップ人財銀行(金沢市)。会員資格は原則、法人で、個人では弁護士や公認会計士に限っている。

企業の廃業原因の3割が後継者不足とされる中、将来の幹部候補として、経営者の娘婿などを探す。全国の相談所ネットワークや独自の人脉を活用し、コンシェルジュが男女計6万人の候補から条件に合う相手を選び、紹介する。

支援は月会費が2万、5万、10万円の3コースを設定した。入会金は法人、月会費は個人が支払う利用方法を想定している。10万円コースは写真撮影やお見合い場所の設定、食事作法の助言を含む総合的なサービスとなる。

金融機関や会計事務所に

石川、富山で活動拡大

畠経営は相談所開設

とっては、円滑な事業承継により、取引先の減少を防ぐ狙いがある。畠伸フアウンター兼会長は「娘婿に限らず、息子が身を固めれば、経営者は安心して会社を託せる。相談所の活動を通じて事業承継を後押ししたい」と話した。

富山信用金庫は4月、富山市内で初めて婚活パーティーを開いた。取引先を中心に独身男女40人を募ったところ、定員の3倍を超えた。担当者は「地域の金融機関が主催したこともあり、男女とも安心して参加してもらえたのではないかと」手応えを話す。好評を受けて、今後も引き続き開催を予定する。

歯愛メディカル(白山市)はパートナーエージェント(東京)と業務提携し、医療関係者向けの婚活支援事

業を始めた。

異業種交流も兼ね

石川県経営者協会は16日、独身者を対象に7〜9月に開く「人間力向上セミナー」の受け付けを始めた。セミナー名には「婚活」のイメージを薄くして、若い男女が肩ひじ張らずに参加できるようにした。7、8月に金沢市内で開かれるランチセミナー、9月の交流セミナーの各1回に出席する。費用は1万2千円で、会員事業所以外も参加できる。

初めて開催した昨年度は男女各31人が参加し、7組のカップルが成立した。参加者から「普段は接点のない人と話せて良かった」との感想も寄せられ、担当者は「異業種交流の面でも効果的だった」と話した。